



2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年2月9日

上場会社名 株式会社中西製作所 上場取引所 東
コード番号 5941 URL <https://www.nakanishi.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中西 一真
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 吉川 日出行 TEL 03-6679-3007
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の業績（2023年4月1日～2023年12月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	24,758	20.4	659	122.8	756	80.6	427	52.8
2023年3月期第3四半期	20,570	△2.0	295	△60.0	418	△50.0	279	△46.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	67.92	—
2023年3月期第3四半期	44.39	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	26,773	17,895	66.8
2023年3月期	26,133	17,626	67.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 17,895百万円 2023年3月期 17,626百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	32.00	32.00
2024年3月期	—	0.00	—		
2024年3月期（予想）				33.00	33.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	17.4	1,480	38.0	1,600	34.1	1,035	28.9	164.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	6,306,000株	2023年3月期	6,306,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	27,457株	2023年3月期	3,629株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	6,296,462株	2023年3月期3Q	6,302,398株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の詳細につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類へ引き下げられたことによる消費活動の活発化や、海外からの旅行者の増加によりインバウンド需要が急回復していることなどを受け、景気の回復傾向が見られました。その一方で、世界的なインフレ圧力は弱まらず、景気の先行きについては見通しにくい状況となっております。

このような状況のもと、当社におきましては、総合厨房機器メーカーとして、コロナ禍から復調に進む経済環境の中で、人手不足感により自動化のニーズが高まっている社会状況もふまえ、人手に頼らない効率的な大量調理や洗浄が可能なシステムの開発、また、食中毒や異物混入問題といった以前から注目されている「食の安全・安心」の課題克服にも引き続き注力し、様々な顧客のご要望に対応した厨房機器・厨房システムの提案を心がけ、営業部門、生産部門及び管理部門の各部門が一体となって業績の向上に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は、247億58百万円（前年同期比20.4%増）となりました。利益につきましては、社員給与のベースアップや旅費交通費の増加等により販売費及び一般管理費が増加するも、売上高増の影響が大きく、営業利益は6億59百万円（前年同期比122.8%増）、経常利益は7億56百万円（前年同期比80.6%増）、四半期純利益は4億27百万円（前年同期比52.8%増）となりました。

なお、当社は、業務用厨房機器製造販売事業の主要販売先である学校給食関連の納期が夏季及び年度末に集中しているため、売上高が第1、第3四半期会計期間に比べて第2、第4四半期会計期間、特に3月に多くなる傾向にあります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

①業務用厨房機器製造販売事業

業務用厨房機器製造販売事業につきましては、売上高は246億83百万円（前年同期比20.4%増）、セグメント利益は6億20百万円（前年同期比137.5%増）となりました。

②不動産賃貸事業

不動産賃貸事業につきましては、売上高は75百万円（前年同期比0.9%減）、セグメント利益は38百万円（前年同期比11.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ6億39百万円増加し、267億73百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金が21億10百万円減少したものの、現金及び預金が13億16百万円、商品及び製品が10億53百万円、投資有価証券が2億6百万円増加したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ3億70百万円増加し、88億77百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が3億43百万円、未払法人税が1億64百万円減少したものの、電子記録債務が8億73百万円増加したことなどによるものであります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ2億69百万円増加し、178億95百万円となりました。これは主に、剰余金の配当が2億1百万円あったものの、四半期純利益を4億27百万円計上したことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2024年2月9日）公表の「2024年3月期 業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,197,200	3,513,721
受取手形及び売掛金	8,503,114	6,392,595
商品及び製品	2,187,754	3,241,497
仕掛品	760,324	1,174,685
原材料及び貯蔵品	825,416	1,103,822
その他	407,642	216,647
貸倒引当金	△12,754	△9,588
流動資産合計	14,868,699	15,633,381
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	3,545,258	3,487,228
土地	4,054,948	4,054,948
その他（純額）	645,386	625,531
有形固定資産合計	8,245,592	8,167,708
無形固定資産	639,087	524,079
投資その他の資産		
投資有価証券	1,257,747	1,464,629
前払年金費用	268,011	269,917
繰延税金資産	355,305	205,618
その他	539,075	532,601
貸倒引当金	△39,933	△24,834
投資その他の資産合計	2,380,207	2,447,932
固定資産合計	11,264,888	11,139,720
資産合計	26,133,587	26,773,101
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,665,777	3,322,098
電子記録債務	1,390,128	2,263,658
短期借入金	700,000	700,000
未払費用	409,940	444,715
未払法人税等	164,467	—
賞与引当金	347,785	184,163
その他	474,402	657,653
流動負債合計	7,152,500	7,572,289
固定負債		
長期未払金	220,016	141,052
退職給付引当金	702,631	725,841
再評価に係る繰延税金負債	298,917	298,917
その他	132,918	139,167
固定負債合計	1,354,483	1,304,978
負債合計	8,506,984	8,877,267

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,445,600	1,445,600
資本剰余金	1,537,125	1,539,883
利益剰余金	14,958,360	15,184,212
自己株式	△2,804	△46,659
株主資本合計	17,938,281	18,123,036
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	595,569	679,512
繰延ヘッジ損益	367	900
土地再評価差額金	△907,615	△907,615
評価・換算差額等合計	△311,678	△227,202
純資産合計	17,626,603	17,895,833
負債純資産合計	26,133,587	26,773,101

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	20,570,026	24,758,726
売上原価	15,789,231	19,251,265
売上総利益	4,780,794	5,507,460
販売費及び一般管理費	4,485,049	4,848,428
営業利益	295,745	659,031
営業外収益		
受取配当金	17,298	21,341
仕入割引	35,334	45,849
補助金収入	17,623	—
スクラップ売却益	16,087	16,507
その他	45,298	19,745
営業外収益合計	131,642	103,443
営業外費用		
支払利息	4,447	2,687
株主優待費用	—	1,673
その他	4,044	1,435
営業外費用合計	8,491	5,796
経常利益	418,896	756,678
特別利益		
固定資産売却益	—	79
退職給付制度改定益	82,047	—
特別利益合計	82,047	79
特別損失		
固定資産除却損	559	9,777
特別損失合計	559	9,777
税引前四半期純利益	500,384	746,980
法人税、住民税及び事業税	117,374	206,718
法人税等調整額	103,219	112,620
法人税等合計	220,594	319,338
四半期純利益	279,789	427,641

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年5月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式30,000株の取得を行いました。

また、2023年6月29日開催の取締役会決議に基づき、2023年7月28日付で取締役に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式6,172株の処分しており、処分差額を資本剰余金に計上しております。

この結果、当第3四半期累計期間において自己株式が43,854千円、資本剰余金が2,758千円増加し、自己株式が46,659千円、資本剰余金が1,539,883千円となっております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。